

事業評価に係るバックデータ

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道1号	東駿河湾環状道路 (沼津岡宮～愛鷹)	L = 2.6 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16,200	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単純合計	216億円	46億円	262億円
基準年における 現在価値 (C)	144億円	11億円	155億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成42年度			
単年便益 (初年便益)	17億円	2.5億円	1.2億円	20億円
基準年における 現在価値 (B)	187億円	26億円	13億円	226億円

③ 結 果

費用便益比 (B/C)	1.5
経済的純現在価値 (B-C)	71億円
経済的内部収益率 (EIRR)	6.0%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	16,200台/日	±10%	1.3~1.6
事業費	216億円	±10%	1.3~1.6
事業期間	15年	±20%	1.3~1.6

交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：東駿河湾環状道路（沼津岡宮～愛鷹）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 新設区間：2.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	16,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	2.0	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	6.43	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号： 3.8km	交通量	[台/日]	60,100	54,200
		走行時間	[分]	6.2	6.0
		走行時間費用	[億円/年]	70.74	60.24
	(主) 三島富士線： 3.4km	交通量	[台/日]	13,900	12,500
		走行時間	[分]	8.6	8.4
		走行時間費用	[億円/年]	29.39	27.82
	(一) 東柏原沼津線： 4km	交通量	[台/日]	12,400	11,400
		走行時間	[分]	9.1	9.0
		走行時間費用	[億円/年]	19.98	17.83
③その他道路合計 ：542.7km	走行時間費用	[億円/年]	3,344.24	3,335.27	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：556.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,464.35	3,447.58	16.77

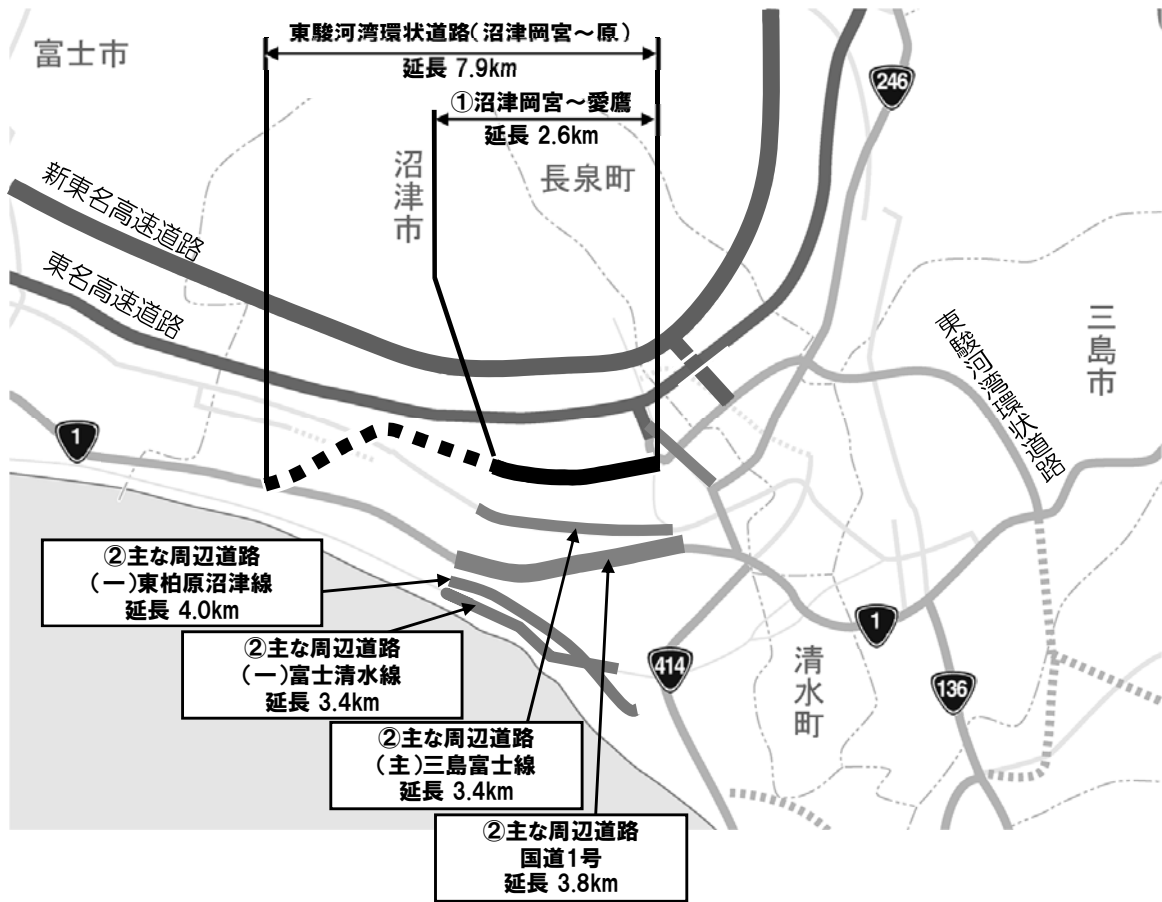
※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 東駿河湾環状道路(沼津岡宮~愛鷹)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
	分析の基本的事項	
	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成26年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含)		単純単価(億円)	
箇所名：東駿河湾環状道路(沼津岡宮～愛鷹)				単価(億円)	延長(km)	1.00	
				0.38	2.6		
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-15年目	H 27	0.9615	91.3	0.46	0.45		
-14年目	H 28	0.9246	91.3	0.46	0.43		
-13年目	H 29	0.8890	91.3	0.46	0.41		
-12年目	H 30	0.8548	91.3	3.22	2.76		
-11年目	H 31	0.8219	91.3	5.33	4.38		
-10年目	H 32	0.7903	91.3	9.07	7.17		
-9年目	H 33	0.7599	91.3	15.55	11.82		
-8年目	H 34	0.7307	91.3	27.25	19.91		
-7年目	H 35	0.7026	91.3	32.09	22.55		
-6年目	H 36	0.6756	91.3	24.60	16.62		
-5年目	H 37	0.6496	91.3	26.48	17.20		
-4年目	H 38	0.6246	91.3	29.39	18.36		
-3年目	H 39	0.6006	91.3	32.30	19.40		
-2年目	H 40	0.5775	91.3	4.51	2.60		
-1年目	H 41	0.5553	91.3	4.51	2.50		
供用開始年次	H 42	0.5339	91.3			0.93	0.49
1年目	H 43	0.5134	91.3			0.93	0.48
2年目	H 44	0.4936	91.3			0.93	0.46
3年目	H 45	0.4746	91.3			0.93	0.44
4年目	H 46	0.4564	91.3			0.93	0.42
5年目	H 47	0.4388	91.3			0.93	0.41
6年目	H 48	0.4220	91.3			0.93	0.39
7年目	H 49	0.4057	91.3			0.93	0.38
8年目	H 50	0.3901	91.3			0.93	0.36
9年目	H 51	0.3751	91.3			0.93	0.35
10年目	H 52	0.3607	91.3			0.93	0.33
11年目	H 53	0.3468	91.3			0.93	0.32
12年目	H 54	0.3335	91.3			0.93	0.31
13年目	H 55	0.3207	91.3			0.93	0.30
14年目	H 56	0.3083	91.3			0.93	0.29
15年目	H 57	0.2965	91.3			0.93	0.27
16年目	H 58	0.2851	91.3			0.93	0.26
17年目	H 59	0.2741	91.3			0.93	0.25
18年目	H 60	0.2636	91.3			0.93	0.24
19年目	H 61	0.2534	91.3			0.93	0.23
20年目	H 62	0.2437	91.3			0.93	0.23
21年目	H 63	0.2343	91.3			0.93	0.22
22年目	H 64	0.2253	91.3			0.93	0.21
23年目	H 65	0.2166	91.3			0.93	0.20
24年目	H 66	0.2083	91.3			0.93	0.19
25年目	H 67	0.2003	91.3			0.93	0.19
26年目	H 68	0.1926	91.3			0.93	0.18
27年目	H 69	0.1852	91.3			0.93	0.17
28年目	H 70	0.1780	91.3			0.93	0.16
29年目	H 71	0.1712	91.3			0.93	0.16
30年目	H 72	0.1646	91.3			0.93	0.15
31年目	H 73	0.1583	91.3			0.93	0.15
32年目	H 74	0.1522	91.3			0.93	0.14
33年目	H 75	0.1463	91.3			0.93	0.14
34年目	H 76	0.1407	91.3			0.93	0.13
35年目	H 77	0.1353	91.3			0.93	0.13
36年目	H 78	0.1301	91.3			0.93	0.12
37年目	H 79	0.1251	91.3			0.93	0.12
38年目	H 80	0.1203	91.3			0.93	0.11
39年目	H 81	0.1157	91.3			0.93	0.11
40年目	H 82	0.1112	91.3			0.93	0.10
41年目	H 83	0.1069	91.3			0.93	0.10
42年目	H 84	0.1028	91.3			0.93	0.10
43年目	H 85	0.0989	91.3			0.93	0.09
44年目	H 86	0.0951	91.3			0.93	0.09
45年目	H 87	0.0914	91.3			0.93	0.08
46年目	H 88	0.0879	91.3			0.93	0.08
47年目	H 89	0.0845	91.3			0.93	0.08
48年目	H 90	0.0813	91.3			0.93	0.08
49年目	H 91	0.0781	91.3	-36.88	-2.88	0.93	0.07
合計				178.82	143.68	46.30	11.06
単純事業費計				215.70		46.30	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	東駿河湾環状道路(沼津岡宮～愛鷹)	4	L=2.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					15,721		
	改良費					9,414	
		土工	m ³	962,035	1,656	切土(380,159m ³)、盛土(217,140m ³)、捨土(364,736m ³)	
		地盤改良工	m ³		7,311		
		法面工	m ²	52,129	43	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式	1	59	もたれ擁壁、逆T式擁壁、重力式擁壁	
		付替水路, 付替道路	m				
		函渠工	m	235	115		
		排水工	m	8,176	229		
	雑工	m	1,840	1			
	橋梁費					5,589	
		本線	m	526	5,224		
		ランプ	m				
		跨道橋	m	1,351	365		
	トンネル費						
		NATM	m				
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
	舗装費					617	
		車道舗装	m ²	46,293	470		
		歩道舗装	m ²				
中央分離帯		m	4,578	148			
付帯施設費					101		
	交通管理施設工	式	1	101	標識工、防護柵工		
	遮音壁	m					
②用地及補償費					4,292		
用地費					3,688		
	宅地	m ²	8,380	1,086			
	田畑	m ²	86,360	2,145			
	山林・原野	m ²	36,780	457			
	その他	m ²					
補償費	式	1	604				
③間接経費	式	1	2,987	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費			
全体事業費					23,000		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	東駿河湾環状道路(沼津岡宮～愛鷹)	4	L=2.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.6	500	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,500	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,000	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道19号	瑞浪恵那道路 (瑞浪～恵那武並)	L=8.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
13,800	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単純合計	229億円	140億円	369億円
基準年における 現在価値 (C)	163億円	38億円	200億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成39年度			
単年便益 (初年便益)	19億円	2.6億円	1.1億円	22億円
基準年における 現在価値 (B)	235億円	33億円	13億円	281億円

③ 結果

費用便益比 (B/C)	1.4
経済的純現在価値 (B-C)	81億円
経済的内部収益率 (EIRR)	6.1%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	13,800台/日	±10%	1.3 ~ 1.5
事業費	229億円	±10%	1.3 ~ 1.5
事業期間	12年	±20%	1.4 ~ 1.5

交通状況の変化

事業名 瑞浪恵那道路（瑞浪～恵那武並）

様式－3①

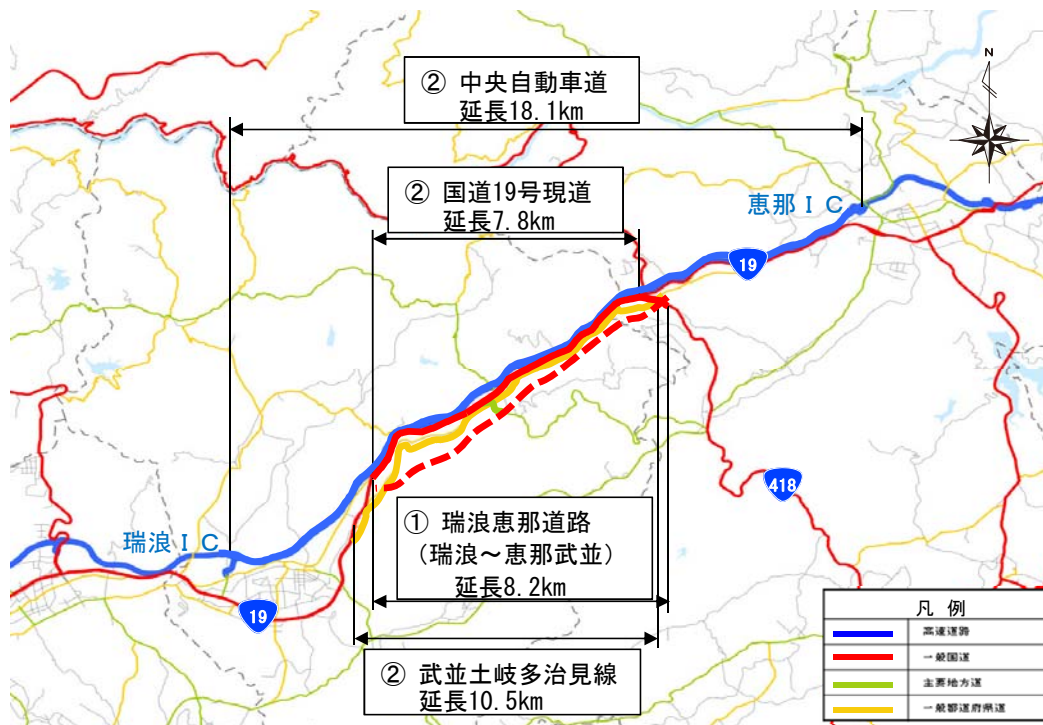
（推計時点 平成42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間 8.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	13,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	10	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	27.53	
②主な周辺道路 ^{※4}	②-1 国道19号 7.8km	交通量	[台/日]	21,600	9,600
		走行時間	[分]	13	12
		走行時間費用	[億円/年]	54.69	21.94
	②-2 中央自動車道 18.1km	交通量	[台/日]	33,900	33,500
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	117.57	115.40
	②-3 武並土岐 多治見線 10.5km	交通量	[台/日]	1,000	200
		走行時間	[分]	36	32
		走行時間費用	[億円/年]	11.31	1.60
③その他道路合計	走行時間費用	[億円/年]	5,145.30	5,143.80	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2460.9m	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,328.87	5,310.27	18.61

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面 (①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名:瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成26年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
		<input type="checkbox"/>
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線など混在した配分結果となっているため、費用便益算出については、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	<input checked="" type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名 瑞浪恵那道路（瑞浪～恵那武並）					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.37	8.20	3.02
年次	年度	割合率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-12年目	H	27	0.9615	91.3	0.46	0.45	
-11年目	H	28	0.9246	91.3	2.31	2.14	
-10年目	H	29	0.8890	91.3	3.70	3.29	
-09年目	H	30	0.8548	91.3	8.58	7.33	
-08年目	H	31	0.8219	91.3	10.50	8.63	
-07年目	H	32	0.7903	91.3	18.97	14.99	
-06年目	H	33	0.7599	91.3	31.09	23.62	
-05年目	H	34	0.7307	91.3	35.59	26.00	
-04年目	H	35	0.7026	91.3	35.45	24.91	
-03年目	H	36	0.6756	91.3	34.39	23.24	
-02年目	H	37	0.6496	91.3	26.85	17.44	
-01年目	H	38	0.6246	91.3	21.30	13.30	
供用開始年次	H	39	0.6006	91.3			2.80
01年目	H	40	0.5775	91.3			2.80
02年目	H	41	0.5553	91.3			2.80
03年目	H	42	0.5339	91.3			2.80
04年目	H	43	0.5134	91.3			2.80
05年目	H	44	0.4936	91.3			2.80
06年目	H	45	0.4746	91.3			2.80
07年目	H	46	0.4564	91.3			2.80
08年目	H	47	0.4388	91.3			2.80
09年目	H	48	0.4220	91.3			2.80
10年目	H	49	0.4057	91.3			2.80
11年目	H	50	0.3901	91.3			2.80
12年目	H	51	0.3751	91.3			2.80
13年目	H	52	0.3607	91.3			2.80
14年目	H	53	0.3468	91.3			2.80
15年目	H	54	0.3335	91.3			2.80
16年目	H	55	0.3207	91.3			2.80
17年目	H	56	0.3083	91.3			2.80
18年目	H	57	0.2965	91.3			2.80
19年目	H	58	0.2851	91.3			2.80
20年目	H	59	0.2741	91.3			2.80
21年目	H	60	0.2636	91.3			2.80
22年目	H	61	0.2534	91.3			2.80
23年目	H	62	0.2437	91.3			2.80
24年目	H	63	0.2343	91.3			2.80
25年目	H	64	0.2253	91.3			2.80
26年目	H	65	0.2166	91.3			2.80
27年目	H	66	0.2083	91.3			2.80
28年目	H	67	0.2003	91.3			2.80
29年目	H	68	0.1926	91.3			2.80
30年目	H	69	0.1852	91.3			2.80
31年目	H	70	0.1780	91.3			2.80
32年目	H	71	0.1712	91.3			2.80
33年目	H	72	0.1646	91.3			2.80
34年目	H	73	0.1583	91.3			2.80
35年目	H	74	0.1522	91.3			2.80
36年目	H	75	0.1463	91.3			2.80
37年目	H	76	0.1407	91.3			2.80
38年目	H	77	0.1353	91.3			2.80
39年目	H	78	0.1301	91.3			2.80
40年目	H	79	0.1251	91.3			2.80
41年目	H	80	0.1203	91.3			2.80
42年目	H	81	0.1157	91.3			2.80
43年目	H	82	0.1112	91.3			2.80
44年目	H	83	0.1069	91.3			2.80
45年目	H	84	0.1028	91.3			2.80
46年目	H	85	0.0989	91.3			2.80
47年目	H	86	0.0951	91.3			2.80
48年目	H	87	0.0914	91.3			2.80
49年目	H	88	0.0879	91.3	-31.7	-2.79	2.80
合計					197.50	162.56	139.81
単純事業費計					229.20		139.81

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道19号	瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)	4	8.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				16,850	
	改良費				5,820	
		土工	m ³	1,287,225	743	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	127,000	1,245	
		法面工	m ²	176,837	681	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	416	重力式擁壁、補強土壁
		管渠工	m			
		函渠工	m	300	183	
		調整池工	式			
		排水工	m	10,805	75	
		中央分離帯工	m	7,682	212	
		雑工	式	1	2,265	
	橋梁費				5,119	
		100m以上	m	3,260	1,093	
		100m未満	m	4,275	4,026	
		その他橋梁	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,533	
		車道舗装	m ²	116,733	1,531	
		その他舗装	m ²	710	2	
	付帯施設費				689	
		交通管理施設工	式	1	298	
		遮音壁	m	800	391	
	その他仮設工・雑工				3,689	
		仮設工	式	1	3,689	
②	用地及補償費				4,160	
	用地費		m ²	334,960	3,170	
		宅地	m ²	8,576	300	
		田畑	m ²	147,794	2,513	
		山林・原野	m ²	178,590	357	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	990	
③	間接経費		式		3,490	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				24,500	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道19号	瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)	4	8.2km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円/50年)	備考
維持費	Km	8.2	1,700	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	13,400	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			15,100	